

ふれあい・いきいきサロン事業実施要綱

(目的)

第1条 ふれあい・いきいきサロン（以下「サロン」という。）は、地域においてボランティアが主体となって自主的に運営し、地域で生活している方々がふれあいを通し仲間づくりの輪を広げ、生きがいづくり、社会参加を促進する「地域のつどいの場」づくりを通じて地域福祉活動の推進を図ることを目的として実施する。

(事業主体)

第2条 この事業の事業主体は、鳥取市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）とする。

(実施主体)

第3条 この事業の実施主体は、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）とする。

(対象者)

第4条 鳥取市内に居住し、当該地区の高齢者とする。ただし、サロン代表者が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

(運営主体)

第5条 この事業は、サロン単位に代表者を置き運営するものとする。

2 上記に定めるもののほか、第1条に掲げる目的に賛同する次の団体及び地域住民の主体的な協力を得るものとする。

- (1) 自治会 地区民生児童委員協議会 老人クラブ ほか
- (2) 行政機関 保健所 公民館 ほか
- (3) 地域住民（ボランティア）

(活動内容)

第6条 サロンの活動内容は別表1のとおりとし、この中から3つ以上選択して、年間を通じて実施するものとする。

2 サロンは、対象者が歩いていくことができる範囲（公民館・町内会館・民家・寺 等）に設置するものとする。

(役割分担)

第7条 この事業に係る役割分担は下記のとおりとする。

(1) 市社協

- ①活動に係る経費について、予算の範囲内において一部助成する。
- ②必要な情報を地区社協に提供する。

(2) 地区社協

- ①公民館や集会所など公共施設等でサロンを設置し、運営に協力する。
- ②サロン及び各種団体並びに地域住民（ボランティア）の育成及び連絡調整を行う。

(3) 地域住民

- ①ボランティアとして、サロンの運営に参画する。
- ②ボランティアは、運営に協力し対象者から相談等を受けた場合には、地区社協に報告する。

(助成基準)

第8条 サロンの助成基準は、別表2のとおりとする。

(助成金申請)

第9条 事業に係る事業支援助成金（別表2）（以下「助成金」）を受けようとするものは、下記の手続きを経るものとする。

- (1) 地区社協会長は、助成金申請書（様式1）及び必要書類（様式2～4）を添えて市社協会長に提出する。
- (2) 助成金交付決定後、地区社協会長は、市社協会長に助成金請求書（様式5）を提出するものとする。
- (3) 請求を受けた市社協会長は、交付通知を地区社協会長に送付し、助成金を交付するものとする。
- (4) 助成金の交付を受けた地区社協会長は、助成金報告書（様式6）及び必要書類（様式7-1、7-2、8）を添えて市社協会長に提出するものとする。

(助成金返還)

第10条 本事業の完了に伴い、すでに交付した助成金について、別表3に定めるところにより、返還金が生じた場合には、助成金返還届に返還金を添えて市社協会長に返還するものとする。

(補則)

第11条 市社協は事業に協力するボランティアの事故に備え、「鳥取市社会奉仕活動等補償制度」に加入する。

2 その他必要な事項は、市社協会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

別表 1

活動内容〔3つ以上選択して実施〕

活動内容	具体例
茶話会	世間話、雑談 等
昼食・夕食会	調理したもの、購入したもので会食
外出	外食、研修旅行、親睦旅行、遠足 等
勉強会	歴史研究、研修、講座、講話、講習の受講 等
季節行事	花見、納涼祭、クリスマス会、新年会 等
奉仕活動	清掃、環境整備、廃品回収、ボランティア活動 等
文化活動	踊り、俳句、歌、演奏、ものづくり、読書、囲碁、将棋 等
介護予防	運動、レクリエーション、体操、脳トレ、健康チェック 等
異世代交流	子ども、子育て世代（60歳未満）との交流

別表 2

助成基準〔事業支援助成金〕

	基準及び年間助成額	
基準回数	年 6 回以上の実施（会食は問わず）	
人数	5 人以上（ボランティア含む人数）	
活動内容	3 つ以上選択して実施	
助成額	①基本助成	1 0, 0 0 0 円
	②回数助成	
	年 8 回～11 回	5, 0 0 0 円
	年 12 回以上	7, 0 0 0 円
	③新規結成助成	5, 0 0 0 円

別表 3 返還額算出表

申請状況		新規結成助成 無			新規結成助成 有		
		基本助成のみ	基本助成＋ 回数助成 (8 回～11 回)	基本助成＋ 回数助成 (12 回以上)	基本助成＋ 新規結成助成	基本助成＋ 回数助成 (8 回～11 回)＋ 新規結成助成	基本助成＋ 回数助成 (12 回以上)＋ 新規結成助成
実施回数	助成額	10,000 円	15,000 円	17,000 円	15,000 円	20,000 円	22,000 円
12 回以上	実施			0			0
8 回～11 回	実施		0	2,000		0	2,000
7 回	実施		5,000	7,000		5,000	7,000
6 回	実施	0	5,000	7,000	0	5,000	7,000
5 回	実施	1,600	6,600	8,600	2,500	7,500	9,500
4 回	実施	3,200	8,200	10,200	5,000	10,000	12,000
3 回	実施	5,000	10,000	12,000	7,500	12,500	14,500
2 回	実施	6,400	11,400	13,400	10,000	15,000	17,000
1 回	実施	8,000	13,000	15,000	12,500	17,500	19,500
0 回	未実施	10,000	15,000	17,000	15,000	20,000	22,000

(様式 1)

令和 年 月 日

鳥取市社会福祉協議会会長 様

地区社会福祉協議会

会長

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業支援助成金 申請書

標記事業実施にともない、下記のとおり申請します。

記

- 1 助成金申請額 _____円
- 2 サロン数及び内訳 申請一覧表（様式 2）のとおり
- 3 添付書類
 - （1）令和 年度 実施計画書（様式 3）
 - （2）令和 年度 収支予算書（様式 4）

(様式 5)

鳥取市社会福祉協議会会長 様

地区社会福祉協議会

会長 (印)

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業支援助成金 請求書

標記事業実施にともない、下記のとおり請求します。

記

- 1 助成金請求額 _____円

(様式2)

〔申請一覧表〕

該当する項目に○印をお願いします

サロン名	基本助成	回数助成		新規結成 助成 5,000 円	金額
	5 人以上、 年 6 回以上、 活動を 3 つ以上 10,000 円	年 8 回～ 11 回 5,000 円	年 12 回以上 7,000 円		
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円
	○				円

サロン数	カ所	助成金申請額	円
------	----	--------	---

令和 年 月 日

サロン代表者名

※内容の確認のため連絡させていただくことがあります。

サロン名							
年間開催数		_____回	開催頻度	☐ 毎週 ☐ 隔週 ☐ 毎月 ☐ 隔月 その他（ ）			
活動時間				活動場所			
	区分	～64 歳	65 歳～74 歳	75 歳～	合計		
男性	参加者	人	人	人	人		
	ボランティア	人	人	人			
女性	参加者	人	人	人	人		
	ボランティア	人	人	人			
活動内容 （3つ以上 ☒)		☐ 茶話会 ☐ 昼食・夕食会 ☐ 外出 ☐ 勉強会 （例：歴史研究、研修、講座、講習、講話 等） ☐ 季節行事 （例：誕生会、新年会、花見、納涼祭 等） ☐ 奉仕活動 （例：清掃、廃品回収、ボランティア活動 等） ☐ 文化活動 （例：踊り、俳句、歌、手芸、読書、将棋 等） ☐ 介護予防 （例：運動、体操、脳トレ、スポーツ、健康チェック 等） ☐ 異世代交流（例：子どもとの交流、子育て世代との交流 等）					

〔交付申請額〕（該当する項目に○印をお願いします）

基本助成	回数助成		新規結成 助成	金額
5人以上、年6回以上、活動を3つ以上 10,000円	年8回～11回 5,000円	年12回以上 7,000円		
○				円

(様式4) (サロン代表者→地区社協会長)

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業 収支予算書

サロン名

(收入)

費 目	金 額	説 明
市社協助成金	円	事業支援助成金
会 費	円	一人あたり 円
	円	
	円	
前 年 度 繰 越	円	
計	円	

(支出)

費 目	金 額	説 明
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

(様式6)

令和 年 月 日

鳥取市社会福祉協議会会長 様

地区社会福祉協議会

会長 _____

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業支援助成金 報告書

標記事業実施が終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 令和 年度 実施報告書（様式7－1、7－2）
- 2 令和 年度 収支決算書（様式8）

(様式 7-1) (サロン代表者→地区社協会長)

令和 年 月 日

地区社会福祉協議会 会長 様

サロン代表者名

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業 実施報告書

サロン名			
開催頻度	決まっていればご記入ください (例：毎週水曜日、毎月10日等) ☐ 毎週 ☐ 隔週 ☐ 毎月 ☐ 隔月 ☐ その他（ ）		
活動時間		活動場所	
会費	☐ 年会費 円／年 ☐ その都度 円／回 ☐ その他（ ）		

◆サロンの効果、困っていることなど自由にご記入ください

(裏面もご記入ください)

(様式 7-2) (サロン代表者→地区社協会長)

活動実績

月	回数	主な活動場所	のべ参加人数 (ボランティア含む)			主な活動内容
			男性	女性	合計	
4			人	人	人	
5			人	人	人	
6			人	人	人	
7			人	人	人	
8			人	人	人	
9			人	人	人	
10			人	人	人	
11			人	人	人	
12			人	人	人	
1			人	人	人	
2			人	人	人	
3			人	人	人	
計			人	人	人	

※様式 7-1、7-2 はふれあい・いきいきサロン事業の報告書として活用させていただきます。
ご了承下さい。(代表者名除く)

(様式8)(サロン代表者→地区社協会長)

令和 年度 ふれあい・いきいきサロン事業 収支決算書

サロン名 _____

(収 入)

費 目	金 額	説 明
市社協助成金	円	(事業支援助成金 円) - (返還金 円)
会 費	円	一人あたり 円
	円	
	円	
前 年 度 繰 越	円	
計	円	

(支 出)

費 用	金 額	説 明
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

次年度繰越金 円